

## お客様アンケートご報告

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。  
毎々格別のお引き立てを賜り、ありがとうございます。

さて、この度は、ご多忙の中、弊社業務に関するアンケート調査にお応えいただき、ありがとうございます。

3月分アンケート調査の結果について集計致しましたので、ご意見の一部をご紹介します。

## ご意見①

「外から入ってくる虫に対しての策があると嬉しいのですが・・・」

建物は通気性等の為に完全に密閉された道になっておらず外部から侵入する虫を完全に防ぐのは難しいところです。しかし、弊社ではムカデやアリの侵入対策として建物外周に設置する防前、飛来虫の侵入にはムシボン(捕虫器)、防虫カーテンなどを取り揃えています。よろしくお願ひします。

## ご意見②

「細かい状況や気をつける点など教えていただけると助かります。」

承知しました。弊社では施工後のご説明や報告書にて改善提案もさせていただきます。ゴキブリ駆除はただ薬剤を散布すればいいわけではありません。例えば厨房等の什器下にゴブリが寄りやすい環境ですと、ゴキブリはゴブリを巣や餌にし、弊社のペーパー剤の効果が十分に発揮できません。発見したゴブリは徹底的に掻き出した上で、お客様にご報告させていただきます。ぜひゴキブリが発生しづらい衛生的に良好な環境をお客様と築いていただければと考えております。今後よりお客様にお応えさせていただきますので、よろしくお願ひします。

## ご意見③

「蚊、クモ、ムカデ、アリなどの対策があれば教えてほしいです。」

今時期はこのようなご意見・ご質問いただく機会が多くなってきます。アリやムカデなどの侵入害虫に対する対策として、薬剤があります。こちらを建物外周に撒くことで侵入しようとする害虫に効果を発揮します。蚊は飛来してきてちよっとした窓やアリの罫網(自動ドア等)で紛れて侵入する場合があります。弊社では、ムシボン(捕虫器)などや防虫シート、防虫カーテン等を取り扱っていますので、状況に応じてご提案させていただきます。まずはお気軽にご相談くださいませ。

一部でご紹介しますが以上の様なご意見・ご質問をいただきました。ご意見・ご質問は全て真摯に受け止め改善してまいります。どうぞこれからも、忌憚のないご指導・ご鞭撻を賜ります様、よろしくお願ひ申し上げます。また引き続き、皆様からいただいたご意見等をご紹介してまいりますので、重ねてよろしくお願ひ致します。

敬具

昨年2月よりアンケート調査を毎月行っております。引き続きご協力いただければと存じております。

アンケート専用FAXのフリーダイヤルを設置しておりますので、こちらもご利用くださいませ。

お客様アンケート  
お問い合わせ専用FAXフリーダイヤル

0120-32-3164

※一部八景以外はご利用出来ません。  
(東京・神奈川・千葉・埼玉・栃木・茨城・群馬・山梨・静岡)

## FCC News

2014年4月号 No. 0120



## Index

お客様アンケートご報告

社長コラム

2014麺産業展のご案内

季節のムシ暦(76)

生活の豆知識

FCC商品紹介

株式会社FCC



〒251-0043  
神奈川県横浜市港北区4-3-32  
Tel 0466-31-3164  
Fax 0466-31-3174  
URL <http://www.fccsystem.co.jp>  
E-mail [info@fccsystem.co.jp](mailto:info@fccsystem.co.jp)

## 社長コラム

### 卒業式

私には子供がいませんので、真い経験が出来ました。  
卒業の席ではありませんが、ある湖南に4月から入る子の高校の卒業式に出ました。感動しました。

ある湖南には、家族の愛に恵まれている子もいれば、反対に身寄りがなく施設暮らしだった子もいます。

どの子達にも家族や親と同じ愛を与えられる努力をして、自立を促したいです。

今日はその誓いにもなりました。

卒業と言えば、先日2年動いた別館が退職しました。自分の夢を遂げかけるとの事です。



しっかり引き継ぎをして、立派に果たしていきました。  
短い間でしたが、ご苦労様！  
幸せになることを祈ります。

### パソコンからFCCブログをチェック!!

FCCニュースに掲載しているブログ記事以外にもFCCホームページには多くのブログがあり、最新の事や日常の出来事など様々なエントリーが投稿されています。  
気になる方は

ゴキブリ駆除 FCC

検索

トップページから全てのブログにアクセスする事が出来ます。

「麺食の世界へ」

# 2014 麺 産業展

## 特別招待券送付のご案内

皆様方の御支援とご愛顧のおかげをもちまして、今年も2014麺産業展に出展させて頂く運びとなりました。つきましては本展示会の招待券をお送りさせていただきます。

時節柄、ご多忙と存じますが、是非弊社の出展ブースAK-06へお立ち寄り下さいませ。また、本展示会は麺業界に特化した「日本最大級」の専門展示会です。約970社の出展を予定しています。6つの展示会が同時開催されるので、今後役に立つ情報も多いです。ぜひご来場くださいませ。社員一同、心よりご来場をお待ち申し上げております。

### ※注意事項

- ・同封しております招待券を会場にお持ちでない場合は有料（4,000円）となります。ご注意ください。
- ・入場には1人1枚の招待券とお名前が1枚必ず必要となります。
- ・本招待券の入場登録欄に必要事項をご記入の上、ご来場くださいませよう、ご協力お願い致します。
- ・同行される方がいらっしゃる場合のために、招待券を2枚同封させていただきます。
- ・一般の方、お子様とお連れの方、18歳未満の方は入場できません。
- ・会場周辺の駐車場が不足しておりますので、お車の来場は大変混雑が予想されます。りんかい線・ゆりかもめなどの公共交通機関をご利用下さいませ。



### ■開催情報■

日程：2014年 4月2日(水)～4日(金)

時間：10:00～17:00

場所：東京ビッグサイト

最寄り駅：国際展示場（ゆりかもめ）  
国際展示場正門（ゆりかもめ）

最新情報：<http://www.mensanten.com>

また、何かご不明な点等ございましたら、弊社までなんなりとお申し付けください。今後とも宜しくお願い致します。

主催：「麺食産業展実行委員会」 協賛：日本食料工業会  
協賛：日本食料工業会 協賛：日本食料工業会 協賛：日本食料工業会  
協賛：日本食料工業会 協賛：日本食料工業会 協賛：日本食料工業会

### 最近話題のダニと周辺事情

この所、一般の人達が「ダニ」とは、どんな「虫」なのかという、問い合わせや駆除の相談が増えている。こんな時代に何故かと思い、注意して話を聞いてみると、それは、どうも新聞情報からのようだ。

それは、先頃の朝日新聞(2014年2月26日)に、「マダニ感染症ウイルス」の記事があったが、これのようだ。これによると「ウイルスを持ったマダニは国内に広く分布しているとみられる」などと紹介されていた。

それに、このウイルスによる患者は、今までに53名も居て、その内21名が死亡したなどと報じられていた。

確かに、この記事を読むと「ダニ」という耳慣れない生物は、一般にとっては心配の種に違いない。

状況は判ったが、一言で「ダニ」とは何かを語り、どんな「虫」かを判り易く説明するのは、かなり困難である。

しかし、過去に何度か、話題をよんだこともあるので、その概要を紹介する。

今日の人達の多くは、日常生活の場で「虫」に対する理解は高いが、「ダニ」となるとまだ、馴染めぬ生き物かもしれない。

とにかく、「ダニ」は、虫では無く、正しくは「クモ」の仲間の生物である。また、種類は、非常に多くて、人との関わりは、ハエや蚊ほどよく知られていない。

それに、「ダニ」は、感じで書くと「蟻」、「蜂」、「壁蝨」と記され、字を見ただけで驚きさを感じさせる。

だが、こんな「ダニ」の話は、不思議なことに、何か、「災い」は、忘れた頃にやって来る」という諺を示す状況で、周期的に登場している。

戦後、一般市民の関心と呼んだ、「ダニ騒動」は、今までに数回あって、次のような状況であった。

第一回目は、昭和20年(1945年)のことで、食品中にケナガコナダニが多発生した、食品のダニ騒動であった。今から69年も前の話である。

第二回目は、昭和40年(1965年)の「団地のダニ騒動」である。これは、東京の鶴川団地の「畳」に、ケナガコナダニが、異常多発生して、話題になった。

第三回目は、昭和59年(1984年)の小児の奇病とされていた「川崎病」の原因が、ダニが関与するとされ、大騒動になった。

この時期には、「室内産性ダニ」による虫咬症も問題となった。

第四回目は、昭和64年(1989年)の「新型ツツガムシ病」の発生で、全国レベルで話題になった。

この病気は、ツツガムシという、小さなダニによってもたらされる病気である。昔は、人が旅に出て、無事に帰ってくることを願う言葉に、「つつが無く」というのがあるが、これは、ダニへの用心をうながしたものである。

これらが、私達が知る、生活の場の「ダニ騒動」であるが、いずれも住環境や生活スタイルの変化と無関係ではない。

今回の「マダニ騒動」は、「新型ツツガムシ騒動」から25年ぶりの話である。

今、話題の「ダニ」は、マダニのグループのダニで、動物寄生性のダニである。これらは、山野に生息する普通のダニで、フタゴチマダニもオウシマダニも「牧野」の虫(ダニ)で、古来、放牧牛馬の害虫として知られているものだ。

今回話題になったのは、マダニが媒介する病気、「重症熱性血小板減少症(SFTS)」の原因が、2011年に明らかにされた新種のウイルスであったという特異性なのである。

人の病気で、昔は、「風土病」と称して、地域特有の病気があって、これを「風土病」と呼んでいた。

こんな地域に、他所から来た人が、それに罹り易く、いろいろな言い伝えがあった。

なお、その多くが、「ダニ」が原因であった。こんなことが原因で「ダニ」は恐れられ、嫌われていた。

ダニ騒動は、保存食品への発生や室内じんに発生し、皮膚病をもたらせたり、「ぜん息」のアレルゲンとなったり、生活環の中で、様々な関わりを持っている。

ダニには、「人」が、生活の場を見直すことを忘れろと思われ「騒動」をもたらす「指標生物」なのである。

### 【写真説明】

これが「ダニ」だ！  
こわがらずに、身近な生物を知る  
材料にしてください。



## 生活の豆知識

### 花粉の季節のお茶選び

明るい日差しとともに、春がやって来ました！春はうれしいけれど、花粉症に悩まされるのは嫌ですよね。

今回は、花粉の季節を乗り切るために、ティータイムのお茶選びに注目しました。

#### ○緑茶

私たちにとって、一番身近と言ってもいい、緑茶。普段、何気なく飲んでいる緑茶は、カテキンを豊富に含んでいます。

そのカテキンは、アレルギー症状を引き起こすヒスタミンを抑える効果があると言われてます。

#### ○そば茶

そばは、ポリフェノール的一种、ルチンを多く含んでいます。このルチンに、ヒスタミンの過剰分泌を抑える抗アレルギー作用があるそう。

ただし、そばアレルギーがある方は、飲まないようにしてくださいね。

#### ○甜茶（てんちゃ）

甜茶には甜茶ポリフェノールが含まれておりこの甜茶ポリフェノールが花粉症の症状を和らげてくれます。

でも注意したいのは、甜茶には4種類あるということ。

アレルギー症状に効果があるのは、バラ科キイチゴ属の、甜茶懸鉤子（てんようけんこうし）だけです。

#### ○ペパーミントティー

ハーブがお好きな方には、ペパーミントティーがオススメです。ペパーミントには、抗アレルギー作用があるメントポリフェノールが含まれています。

毎日飲み続けることで、花粉症の辛い症状である、くしゃみや多量の鼻水、鼻づまりが緩和されるようです。

#### ○べにふうき茶

べにふうき（紅富貴）の茶葉の成分にはメチル化カテキンと言う抗アレルギーの成分がたっぷり含まれています。

メチル化カテキンという成分は、べにふうき茶特有の成分です。これは水に溶けやすい成分で、お茶として飲むのが1番よい方法です。

しかし、空気にふれたり酸化してしまうと消滅してしまいますので、機械で粉末にしたものより、茶葉そのものを煎じたものの方がメチル化カテキンは圧倒的に多く含まれ、有効です。

熱いお湯を注ぐとより多くのメチル化カテキンが抽出されます。また、2番煎じ、3番煎じする度に、メチル化カテキンは多く抽出されます。

べにふうき茶、今年は注目ですね！

ただ、これは医薬品でも、サプリメント等でも言える事ですが、人により体質により効果には違いがあります。

ご自分にあったお茶を選んで、リラックスしてティータイムを楽しんでくださいね！

### FCCオリジナル商品紹介

## FCC エナジー

### 純植物性の高品質洗浄剤



様々な目的で色々使える純植物性のマルチクローナーです

## 1本(4L):6,778円(税別)

高圧・高気洗浄や、合成樹脂やガラス、油汚れ落とし、除菌、サビ落としなど様々な場面で使用出来るマルチクローナーです。

強力な洗浄力ながら安全性が高く、素手で扱っても手肌に安全で、排出後は無害な物質に分解されるので、安心してご利用頂けます。

#### 【通常の汚れ】

30倍前後の希釈液で洗浄。

#### 【汚れの多い什器・食器】

5~10倍前後の希釈液で洗浄。

#### 【窓ガラスなど】

100倍液をスプレー、濡れた布で拭き取り、カフ拭きするとツヤが出ます。

